# 武蔵野稲門会による「マナーキッズ教室」などの社会貢献活動

武蔵野稲門会（諸江昭雄会長）では、武蔵野の街に「美しい姿勢・あいさつができる子どもたち」「未来を担う体力のある元気な子どもたち」を増やしていこうという思いから、運動を教えマナー指導をする「マナーキッズ教室」や市民講座を開催しています。2020年11月12日には、当稲門会の活動が日本経済新聞に〝大学の「校友会」で社会貢献〟として紹介されました。

公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト（最高顧問は川淵三郎氏）の活動に賛同したもので、当プロジェクトは本学庭球部による小学生テニス教室が原点です。幼稚園・保育園園児、小学校児童を対象に「マナーキッズ体幹遊び教室」「マナーキッズてのひらテニス教室」などを行っています。守谷稲門会（逆井誠会長）も賛同し、地域活動として輪が広がっています。その輪をさらに広げるべく本学校友会支部・稲門会向けのチラシも作成しました。

当稲門会員には「マナーキッズ講師養成講習会」を受講した方もいます。なお21年6月20日（日）、「0歳からの立腰・体幹遊び」講師養成講習会が開催されますので、ご参画賜れば幸甚です。

※新型コロナウイルスの影響で延期する可能性があります

（田中日出男 記）

ご支援・ご協力のお願い

講師養成講習会のお知らせ

武蔵野市・千川小学校での「マナーキッズ教室」